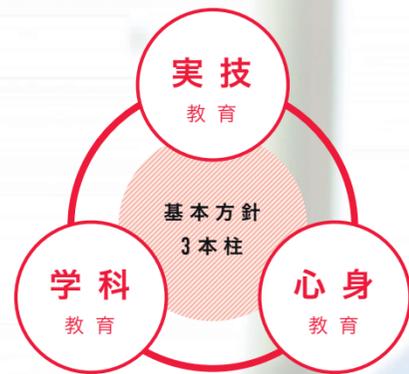


デンソーが運営する企業内訓練校で、 環境の変化に柔軟に対応でき、 将来職場の核となる人材を育む。

当学園は、実技・学科・心身を教育の3本柱と位置付け、世界に通用する一流の技能者の資質を育成します。



デンソー工業学園・工業高校課程の特色

Characteristic

- 高等学校の卒業資格を取得
- デンソー社員として処遇（手当・賞与・福利厚生）
- 充実した教材と最先端の技能指導
- 卒業後は株式会社デンソーの各職場へ配属

デンソーのモノづくり、ヒトづくり。

株式会社デンソーは世界中の自動車メーカーのパートナーとして、新しい技術の提案や高い製品品質への期待と信頼にお応えしています。それらの期待に応え続けるために、毎年何千億円もの研究開発費を投じ、日々技術開発を行なっています。また、それらの技術を形にする技能者の育成に、デンソー工業学園は力をいれています。

デンソー工業学園 学園長 磯野 修



実技教育カリキュラム
Curriculum



- 〈履修内容〉
- 計測 ● 金属加工
 - 電気配線・シーケンス制御
 - 空気圧 ● パソコン



- 〈履修内容〉
- PLC制御 ● 組立調整
 - NCフライス盤 ● 金型
 - 情報



- 〈4つの専門のコース〉
- 機械加工コース
 - 金型コース
 - 設備制御コース
 - 情報コース

世界に通ずる
デンソーの技術を
学ぶ唯一の場所。

0.01mmにこだわる
精度感覚は、
将来の自分の力に。

デンソー工業学園は、デンソーのモノづくりの将来を担う人材の育成を目的としています。卒業後、学園生はデンソーの各生産現場（新製品の試作、生産、製造ラインの製作、改良など）への配属となるため、必要な技能を学園での3年間でしっかりと学んでいきます。



ひとり1台の設備と、
専門の指導員から
緻密に技能を学ぶ。

実習では、学園生ひとりに1台の設備が与えられ、自分自身の手で技能を取得していきます。また、少人数制のグループで行なっているため、指導員からのアドバイスも密度の濃いものとなっています。



幅広い科目を履修。
活躍するための
グローバルに

工業高校課程は、「科学技術学園高等学校(科技高)」の技能連携校になっています。学科教育では普通科目と専門科目を履修し、卒業後は工業高校機械科の卒業資格を取得します。また、モノづくりに必要な独自のカリキュラムも学び、実技における技能向上に役立させています。

普通科目		専門科目	
現代の国語	体育	工業技術基礎	機械工作
言語文化	保健	課題研究	機械設計
地理総合	美術I	製図	電気回路
歴史総合	英語コミュニケーションI	実習	
公共	英語コミュニケーションII		
数学I	家庭基礎	独自のカリキュラム	
科学と人間生活	情報I	数学II	機械材料
物理基礎		TIE(カイゼン)	品質
		安全	小集団活動

挨拶・返事の励行、団体規律訓練、クラブ活動などの活動を通じ、社会人として必要な「人間力」の形成にも努めています。普段の学園生活の中にこれらの教育が浸透されており、卒業時には、人としての大きな成長が見られるようになります。

- 主な教育内容
- 5S (整理・整頓・清掃・清潔・躰)
 - 挨拶・返事の励行
 - 朝礼
 - 小集団活動
 - 団体規律訓練
 - 提出物の納期厳守
 - 安全
 - クラブ活動
 - 自主企画活動
 - ルール遵守
 - 社会貢献活動
 - 海外研修

一人ひとりの
人間力を高め、
仲間と繋がりを
深める。

TOPICS

グローバル化への対応。

グローバルに活躍する人材を目指し、TOEICの受験を始め、各種英語コンテストへ挑戦しています。また海外拠点からの留学生との交流を通じ、人脈づくりも行います。



TOPICS

協調性を学ぶクラブ活動。

デンソー工業学園には現在3つの体育系、2つのものづくり系の計5つのクラブがあり、必ずいずれか1つのクラブに加入します。この活動を通じリーダーシップ、協調性などを身に付けます。





おはようございます！
出社時は制服で。

出社

自宅から通学する学園生には、定期券を支給。最寄駅である東刈谷駅(JR東海道本線)からは、デンソー社員専用の通勤バスで約15分、寮から学園へは、通勤バスで約10分です。



充実の施設で
充実した毎日を
一緒に過ごそう！



朝礼

全学園生がグラウンドに集合し、ラジオ体操を行います。そのあと、心身教育の一環である規律訓練などを行います。

8:40

実習は作業服に着替えます。
今日も頑張るぞ！



9:00

実習 or 学科 開始

その日のカリキュラムに従い、実習・学科が行われます。実習と学科は週単位で交互に行い、それぞれ集中して学習します。

クラブ活動

それぞれが所属するクラブへ向かい活動します。各クラブには専用のグラウンドや体育館、教室が割り振られています。



5つのクラブがあり、
全国を舞台に活躍しています。

15:55



17:40



昼食が済んだら、
夕方までじっくり学びます！

実習 or 学科

午前に引き続き、実習・学科に分かれ、学習します。



12:40

11:40

昼食

社員専用の食堂で昼食を取ります。カフェテリア形式になっており、好きな食事を選択できます。



TOPICS

学園生寮について



男性・2人一部屋(第二野田寮)



女性・NS寮(個室)

遠方の学園生のために、寮を完備しています。管理人が常駐しているため、安心して生活を送ることができます。

Q: 寮費はかかりますか？

A: 寮費は訓練生手当で賄うため、保護者の方の負担はかかりません。また、学費、食費などもすべて訓練生手当で賄います。

Q: 女の子のプライバシーは？

A: NS寮は、フロア毎に男性と女性の利用エリアを分けています。館内に監視システム(カメラ)がついており、安全です。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

- 入社式・入学式
- 導入合宿

- 学園内生活体験発表会
- 社会貢献活動

- 高体連県大会

- 全豊田文化展
- 事業所内訓練生大会

- 高体連全国大会

- 全豊田総合競技大会
- 高体連東海大会

- 現地現物実習(2年次)
- 高体連秋季大会

- 四校交流会(3年次)
- 海外研修

- 事業内訓練生駅伝大会
- 高文連美術展

- 職場実習(1年次)
- 技能照査試験(3年次)

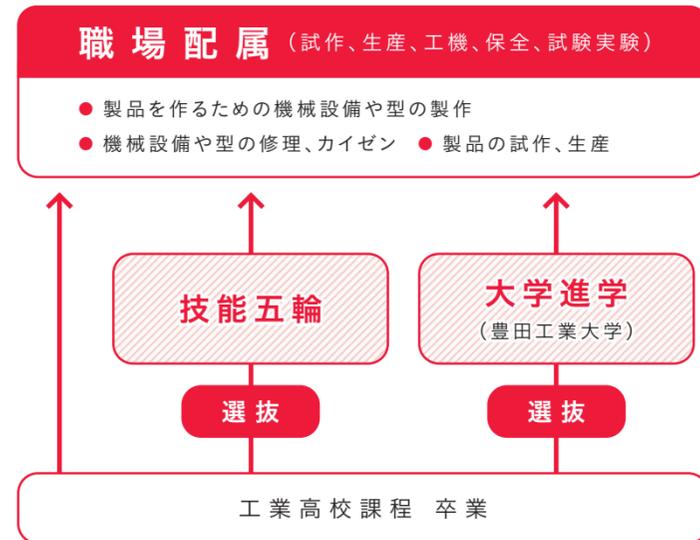
- 総合実習(3年次)

- 職場配属(3年次)
- 進級研修(1・2年次)



そして、学んだ
すべての技能は
モノづくりの
プロフェッショナルへ。

卒業後は**高度技能者として、デンソーの各職場に配属**されます。また、選抜を受けた学園生は大学進学や技能五輪へ進む進路も用意されています。技能五輪では、メダル獲得を目指しより高い技能の取得を、大学進学では豊田工業大学へ指定校推薦の形で進学をします。



先輩の声

Voice's

デンソーで活躍している父(高専課程卒業)に学園を紹介してもらったのがキッカケとなり「私もデンソーでモノづくりをしてみたい!」と、工業高校課程を志望しました。学園では充実した環境で高度技能を持った指導員から技能を学び、他にもクラブ活動のキャプテンや生徒会長、東北復興支援等様々な事に挑戦。失敗し、改善して成功に結び付ける体験が大きな財産となっています。職場はデンソー製品を造る為の設備製作部門に、女性技能士としては部内初で配属されました。2016年、私が造った設備をイタリアへ納め、海外業務も経験。グローバルに活躍出来る楽しさ、お客様に喜んでもらえる事の嬉しさを肌で感じ、それを糧に頑張っています。



充実した環境で
高度な技能の習得。
今では、部門初の
女性技能士です。

2012年入社 加藤 榛華

私が中学1年生のときに、母校の先輩が技能五輪国際大会で銀メダルを獲得したことを聞きました。幼い頃から工作が大好きだった私は、技能五輪が「工作の腕」を競うものであるということ、そしてデンソー工業学園という存在を知り工業高校課程を志望しました。当時私は級長を経験し、クラスをまとめることの大変さを痛感しましたが、今となっては良い思い出です。技能の取得はもちろんですが、“人との繋がり”が今の私の財産です。ひとりの力では、乗り越えられないことも、学園で築いた“人との繋がり”が突破口となり、多くのプロジェクト推進の助けになっています。私の同期は30年以上経った今でも折に触れて集まり親交を深めています。こういったこともデンソー工業学園ならではの“人との繋がり”だと感じています。

人との繋がりと
モノづくりの技能。
学園生活で得た
大切な財産です。



1983年入社 山口 晃章

先輩の活躍

Action

技能五輪で世界と戦う。

世界中から技能者があつまり、その技能を競う技能五輪にデンソー工業学園から多くの学園生が日本代表として出場しています。これまで国内大会では100人以上、国際大会では30名以上の金メダリストが誕生しています。

